

# ビッグハート BigHeart

第17号  
発行 平成25年11月1日

郡山市字上亀田1番地の1  
024-934-1240  
郡山市医療介護病院  
広報委員会 発行

## 基本理念

生命の尊重と個人の尊厳を旨とし  
和をもって市民に信頼される  
保健・医療・福祉サービスを提供します。



## 巻頭言



院長 原 寿夫

団塊の世代全員が後期高齢者となるのは2025年、あと十二年だそうです。前期高齢者から後期高齢者になって生活面で最も異なるのは、何かお分かりですか。それは、精神面で外出が億劫になり、肉体面でも外出し難くなり、結果として外出の機会が極端に少なくなる方が多くなることです。このようにいろいろな面で廃用の進むことを、「老年症候群」と言います。

「生あるものは死する」が自然の理ではありますが、自分の生き方で生き切るために、健康な方はより健康に、そうでない方もそれなりに健康を保持することが大切です。生まれてくる時も死ぬ時も一人ぼっちの人間ですが、生きていくことは一人ではできないのもまた人間です。住み慣れた地域で、古くからの知り合いと・・・しかし、現実には・・・そこで、地域で支

える・・・それが、このところ新聞テレビ等でも話題になっている「地域包括ケアシステムの構築」と言われているものです。医療面では、チーム医療による「地域包括医療システムの構築」が求められ、そのためには各医療機関において「在宅部門」の充実が必要とされています。

医療保険対象の難病やがんの末期の方々、介護保険対象の脳卒中や骨折等で要介護状態の方々、さらには障害者総合支援法対象の様々な障害を抱えた方々に、必要な医療や介護、福祉が提供され得る「在宅部門」の創設が必要です。これら三つの制度に参与し得る組織の一つに、訪問看護ステーションがあります。この数年、その在り様が多様になり、多機能な組織に進化してきています。

褥瘡や認知症等の認定看護師による専門的アドバイス、リハビリ関連職種からの助言を得る機会も増えます。当院も、次年度から「在宅部門」の充実を図っていきたくと考えています。ご支援のほど宜しくお願い致します。

